

広報

2024年3月
VOL.329

よろん

ひとの動き

【令和6年1月末時点】

人口 5,083人

男：2,488人

女：2,595人

世帯数 2,666世帯



特集

空き家にしない！
～そのために今、できること～

【表紙の写真】与論中学校3年生全員が「ゆんぬ学」の職場体験学習を通して島の大人にインタビューを行い、冊子『きばとうる ゆんぬんちゅ』（頑張っている与論の人達）を制作しました。見かけたら手に取ってぜひご覧ください！※表紙イラストを担当した叶さん(中央)

空き家にしない！

そのために今、できること

空き家とは？

国土交通省によると、

- ・ 1年以上誰も住んでいない状態
- ・ 1年以上何も使われていない状態

そのような状態の住宅を「空き家」と定義しています。



AFTER

「空き家を再生」成功事例

与論島住まいるプロジェクト



一緒に空き家を
改修してくれる
メンバー募集中！

与論島住まいるプロジェクト(以下、住まいるPJ)は、空き家の掘り起こしや活用のための改修、移住・定住希望などのマッチングを行う官民一体の取り組みです。この写真の住宅は最初の成功事例。所有者から承諾を頂き、プロジェクトメンバーで家の周りの雑草や木の伐採、家具の撤去作業を実施。

空き家となっていた家が住居として生き返りました。

(賃貸物件として、現在も入居中)

インスタ配信中
smilepj46n ▶



近年、与論町では世帯数の増加で住宅が不足しています。また、「与論島に住みたい・帰ってきたいけれど、住む家がない」という問合せも増えています。

その一方で、島内では活用されなのまま放置されている空き家も増加しており、早期対策が必要な状況です。

子どもや孫たち次の世代のためにも、空き家について知って、未来のために取組めることは何か一緒に考えましょう。

与論町の取組み

※近年で行った主な取組みを抜粋

◆空き家調査開始

2016年（平成28年） 空き家バンク制度、始まる

空き家等を貸したい人と、家を探している人をつなぐ制度が始まりました。

2021年（令和2年） 第1回与論町空家等対策協議会、開催

2022年（令和3年） 空き家調査報告会にて87戸の空き家を 確認したと報告

2023年（令和4年） 住まいるプロジェクト、本格始動

行政と町民有志の方で、実際に空き家の改修作業が始まりました。

家守りプロジェクト、始まる

鹿児島県の事業。住宅不足が群島一といわれる与論町をモデル地域として、空き家調査やセミナー開催、勉強会などを行い、住まいの問題解決に臨んでいる。

与論町空家等の適正管理に関する条例施行

空き家が問題になる理由

空き家を放置しておくことは、住居不足以外にも、地域住民の生活環境に深刻な影響を及ぼします。

1 **老朽化による倒壊のおそれ
屋根・外壁の落下のおそれ**

昨年の台風で、那間集落にある空き家が倒壊。この空き家の屋根がおよそ50メートル離れた畑に飛ばされました。幸い、けが人等の被害はなかったものの、このような事は今後増えるのではと懸念されています。

2 **風景、景観の悪化（雑草の繁茂）**

訪れる観光客の多くは、美しい海に魅力を感じています。ところが島内観光をしていて「空き家が目立つ」という声が多く寄せられています。空き家は観光地としての魅力を損なう原因の一つとなります。

3 **衛生の悪化、悪臭の発生
ねずみ、野良猫、蚊、蠅の繁殖**

空き家はねずみや野良猫にとって、絶好の住み家です。糞尿の問題や近隣住宅へも侵入する恐れがあります。

4 **犯罪の誘発（放火、ごみの不法投棄）**

人の出入りのない空き家は不法投棄が見つかりにくく、エスカレートしてしまう可能性があります。

令和6年
4月1日より

相続登記の 義務化が始まります

不動産の相続登記の申請については、これまで任意でした。

しかし、相続登記がされていないことよって所有者がわからず、公共事業や災害時の復旧・復興の妨げになったり

上記のような「空き家問題」の発生を予防するために、**相続人はその所有権を取得したことを知った日から3年以内**に相続登記の申請をしなければならぬことになりました。

例えば所有者が亡くなり、自分が相続すると分かった瞬間から3年以内に相続登記の申請をする必要があります。

また、現時点ですでに所有者が亡くなっているのに未だ相続登記がされていない不動産についても、令和6年4月1日から3年以内に相続登記を申請する必要があります。

相続はいつか必ず、発生するものです。相続登記に関しては司法書士さんが専門ですからどうしてもい分不清らないとい

うときは司法書士さんに相談しましょう。

詳しくは法務局（奄美支局0997-52-0372）、または法務省HPにも詳しい説明が掲載されていますので、

参考にしてみてください。

話を聞いた人

村山 大輔さん

（村山法律事務所 弁護士）



法務省 QR コード



2024年2月、「住宅不足問題から与論町の未来について考える」ワークショップを開催しました。（主催：鹿児島県大島支庁）



どんな取り組みがあるの？

◆住宅整備支援補助金

与論町内に所在する賃貸住宅の改修・新築に係る工事費の一部を補助

◆移住者住宅支援補助金

移住者が住むための住居の改修・新築に係る工事費の一部を補助

◆空き家転貸借住宅

与論町内に所在する空き家を町で借り上げ改修し、転貸する取り組み

◆住まいるプロジェクト：P2参照

※一部抜粋



高校生も参加したワークショップの様子▲▶

なぜ「住宅不足が問題」なの？

与論町では人口や出生数は減少傾向にあるものの、令和2年から令和5年末にかけて世帯数は約500世帯増加し、住む家が足りなくなっている状況です。島外で子どもを育てる家族からは「移住して与論島で子育てしたいけど、家が見つからない！」という声が多く聞かれます。そこで町はこの問題を解決するためにさまざまな取り組みを行っています。



▲与論町の現状を説明する役場担当者

みんなで考える 未来の与論島



あなたも参加しませんか？

与論町をもっと素敵な場所にするためには、この島に住む私たち一人ひとりの力が必要です。住宅に関するアイデアや、新しいプロジェクトに参加したいという思いがある方は、ぜひ声を上げてください。みんなで力を合わせて、もっと住みやすい与論町を作りましょう！



こんなご意見が出ました！

- ・共同神棚をつくれれば空き家を貸しやすくなるのではないかな？
- ・空き家に関する情報共有が必要
- ・子どもや孫のためにも生前整理を！
- ・建設会社、大工さんが不足している
- ・単身の高齢者向けシェアハウスがあってもいいのでは？

2日にわたって開催されたワークショップには、町の職員だけでなく、高校生も含む多くの町民が集まりました。みんなで与論町の住宅問題について学び、より住みやすい町をどう実現できるか、魅力的な島をどう保てるかを一緒に考え、意見交換を行いました。このワークショップは、ただの会議ではなく、未来に向けた一歩を踏み出す、大切な時間となりました。

空き家に関する相談窓口

空き家をどうしたらいいか分からない、住まいるプロジェクトや補助金について知りたい。

まずは、役場 建設課にご相談ください！

与論町役場 建設課

(役場庁舎1階奥)

電話：0997-97-4928

✉ kensetsu@yoron.jp

空き家の持ち主を対象に、与論町より電話や書面などで連絡をしています。島に住んでいない方が相続人であるケースも多く、連絡がつかなかったり対応頂くことが難しい状況です。親戚やご友人など、あなたの身近に空き家の持ち主がいたら、ぜひお声がけ

ください。 **ご協力お願いします！**



1月に開催した「住宅に関するセミナー&相談会」では、与論島出身の川内さんや、鹿児島で空き家の相談に乗っている有馬さんからご自分の経験をもとにお話を伺いました。ぜひ参考にしてください。

空き家への対応は

- ① 正統な権利者が活用する
- ② 売却して相続権利者に分配する
- ③ 正統な権利者が貸主となって、誰かに貸す

この3つだけなのです。



話を聞いた人

川内 恵司さん
(宅地建物取引士)
与論町朝戸出身

私は今、埼玉県で宅地建物取引士の仕事をしています。地域の空き家問題対策協議会の一員としても10年ほど取り組んできました。昨年、父の介護で与論島にたびたび帰省することがあり、その際に長く空き家になっていた親族の家の墓じまい、神棚じまい、家財処分をしました。神棚じまいは然るべき人に頼んで一定の儀式を行えばよい。墓じまいは神主や与論葬祭いんとうに相談し手順に沿って進めていきました。いずれも労力がかかるため簡単でもなかったけれど、難しいことでもありませんでした。やるなら早いうちがいい。私の経験したケースでは、時間が経っていたので、30名を超える相続の権利を持つ者がいました。その全員に連絡を取って承諾を得るのが一番大変なことでした。

かごしま空き家110番

(むらびと)

「結の夢来人・絆プロジェクト」は
空き家のお悩みをサポートします。
ご相談ください。

話を聞いた人

有馬 法久さん (建築士/遺品整理士)

【NPO 法人 結の夢来人・絆プロジェクト】

鹿児島市下伊敷2丁目12-10

電話：090-9674-8901



🔍 かごしま空き家110番 検索



私は鹿児島で空き家・空き店舗等の管理・保存・活用をはじめ、相続・売却・賃貸・家財処分等の各種相談にお応えするNPOの理事長をしています。今回は、「空き家を生み出さないための終活のすすめ」というテーマで講演しました。終活とは、自分の人生を見つめ直すこと。そして我が人生の生前整理をすることです。子どもや孫に迷惑をかけたくないと思う人は多いと思います。私たちのNPOでは、相続人が生きているうちでも空き家に関する相談を承ることもしています。空き家の処分を子ども任せにしないように、空き家にしないためにどうするか、早いうちから始めて、将来に備えて下さい。

与論町の
防災力を
高めよう！！



**防災拠点の設置および災害時相互支援体制構築
「協定書調印式」および「配備機材お披露目式」を開催！**

令和6年2月5日、与論町役場庁舎下の駐車場に完成した防災倉庫にて、防災拠点の設置および災害時相互支援体制構築事業の「協定書調印式」および「配備機材お披露目式」が行われました。

この協定はB & G財団と与論町との間で締結したもので、ハード面とソフト面の両方を融合した新たな形の防災拠点の整備を目的に、災害資機材の配備と人材の育成を行うものです。

当日は、B&G財団理事長の菅原悟志氏（写真右から4人目）、与論町より田畑町長・役場職員、消防関係者やB&Gスタッフなど30名以上が出席しました。

B&G財団の菅原理事長は、与論町のポロシャツを着用し、式典に出席しました。「災害時には地域の皆さんが自分たちの力で復旧を推し進めなくてはならないと思う。配備した機材が、いざという時に動かないということがないように、災害時以外にも日頃から町のために活用してほしい」とのお言葉を頂きました。



協定書を取り交わす菅原理事長（左）と田畑町長（右）

【配備した機材(ハード面)】

- 1 重機：油圧ショベル（3台）**
- 2 スライドダンプ（2台）**
- 3 防災倉庫**
- 4 海難救助艇（1台）** ヨロンSCに配備
- 5 ドローン（1台）** 消防団に配備
赤外線付き夜間での飛行が可能。主に海難救助に活用

※配備機材の総事業費50,858,000円となり、うち45,000,000円をご支援いただいております。

【ソフト面】 ※年間300万円のご支援により、
人材育成 これまでに計71名の免許を取得



海難救助艇



瓦礫や倒木、土砂の撤去などを行う重機とダンプ



B&G財団は青い海(ブルーシー)と緑の大地(グリーンランド)を活動の場として、次世代を担う青少年の育成と、国民の心とからだの健康づくりを推進している団体です。B&G海洋センターや海洋クラブなどのこれまでの活動にとどまらず、これまで築いたネットワークを活かし、社会や地域が抱える課題解決に向けた事業も新たに実施しています。今回の「防災拠点」に関する事業は、2021年度より新たに始めた事業で、現在までに与論町や奄美市などを含む54拠点に設置、将来的に全国100拠点を目標としています。

1月10日は「110番の日」



1月9日、110番の日になんだいべントを開催しました。那間小学校の町田莉鳳さん(6年生)と凱皇くん(2年生)が「一日警察署長」を務め、110番通報の正しい使い方とその重要性を地域住民に呼びかけました。110番は緊急時に警察官を迅速に現場に派遣するための重要なダイヤルです。通報時は冷静に、受理者の質問に正確に答えることが大切です。このイベントは、子どもたちを含む地域住民に110番の適切な利用方法を啓発する貴重な機会となりました。

鹿児島県農山漁村女性活動功労者表彰



令和5年11月8日、鹿児島県民交流センターにおいて、本町の長尾さとみ氏が鹿児島県農山漁村女性活動功労者として表彰されました。長尾氏は地域女性のリーダーとして、生活研究グループでの活動における学校給食への野菜提供や児童との食育交流、地場農産物加工品を用いたふるさと便の取組など、積極的な地元食材の活用推進を行うほか、本町の農業委員として、農地等利用の最適化推進活動を行い、地域の農地保全及び持続可能な農業・農村の活性化に大きく貢献されています。

人権擁護委員の改選



人権イメージキャラクター
人KEN まもる君



人権イメージキャラクター
人KEN あゆみちゃん

令和6年1月1日より、川畑こず枝さんが新たな人権擁護委員として法務大臣から委嘱されました。人権擁護委員制度は、日常生活の中で人権尊重思想の高揚を図るとともに、人権侵害による被害者を救済し、人権を擁護していくという考えから設けられた制度です。与論町の現在の人権擁護委員は3名。元井勝彦さん、松山陽右さん、川畑こず枝さんです。人権擁護委員の方々のますますのご活躍を祈念し、ここに紹介させていただきます。

第4回「ヨロン海洋教育フェア」開催



2019年から与論町内すべての学校で取り組んでいる海洋教育。今年度もそれぞれの児童・生徒たちが年間を通して取り組んできた探究学習の成果を発表しました。今年で4回目の開催となり、子どもたちのテーマも海洋だけにとどまらず、方言・文化の継承から農業、子育てなど多岐にわたり、与論町が直面している課題について子どもたちの視点から大人に気付きを与えてくれるような内容でした。今年度より共有タイムを設け、質問や感想をリアルタイムで受け取れる様な仕組みも取り入れられ、子どもたちへ直接称賛の声が届けられました。

与論町の男性...2人1人はメタボ？そもそもメタボって？

日本語訳すると「内臓脂肪症候群」です。内臓脂肪型肥満の状態では不健康な生活を続けていると、さまざまな病気を起こしやすくなると言われています。しかし、早い時期に気づき、運動・食事・喫煙などに気をつけることで改善できます。また、太っていないくても油断しないことが大切です。

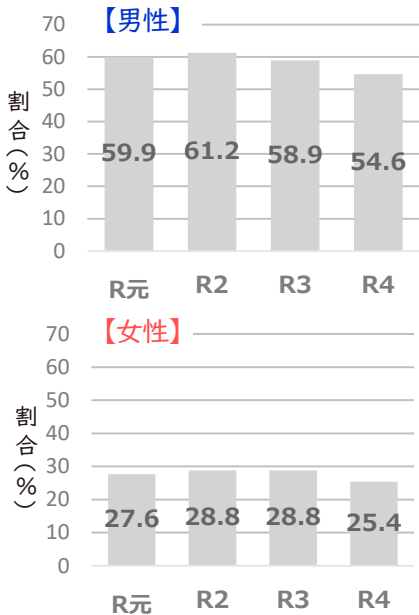
与論町の特定健診結果を見てみると、健診受診者のうちメタボ該当者及びその予備軍の割合は県や全国と比較して高く、特に男性では2人に1人以上がそのいずれかに該当しています!!



第18回

保健センターだより

【与論町のメタボの割合】



今日からできる生活改善!!

(食事編)

1日3食の食事時間や配分が1日の消費カロリーを大きく左右します。食べ過ぎていなくても、時間や配分が悪いことで消費カロリーが減り、体重が増えたり、体調を崩しやすくなります。

時間栄養学

図1 食事を整えるステップ

- 朝食は起きて1時間以内に (ごはん+タンパク質で脂肪燃焼加速!)
- 間食は14時~16時まで!
- 夕食は20時までまでに終わってその後は飲食しない。(20時以降は体が脂肪蓄積モードに切り替わるので食事がダイレクトに体脂肪として蓄積されてしまいます)
- よく噛んでゆっくり食べると食べすぎ防止に!

起きて1時間以内に

土台から積み上げていく

- ◆土台が整っていないと効果が出にくい
- ◆代謝が良くなり、太りにくい体になる
- ◆体調が良くなる

与論町では20歳から健診を受けることができます。20歳を過ぎたら年に1回は健康診断を受けましょう!!

YORON 元気祭
12.10日
11:00~16:00

令和5年12月10日に「元気(どくさ)祭」が開催されました。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため3年間実施できなかった健康フェスタでしたが、今年度は、医療・介護・福祉の町内事業所が一体となった祭りとなりました。小さなお子さんからご高齢の方々まで、たくさんのご参加ありがとうございました。

～保健センター(歯科部門)～

口腔機能チェック(噛むことにかかせない口腔機能を知ろう)では、ストローをくわえてボールをとばすストローボーリングをしました。



参加された方からは、「普段、口の筋肉をつかっていないことに気がついた」との声がありました。

～与論町食生活改善推進員連絡協議会～

「一日分の野菜量350gを測ってみよう!」ではピタリ賞1名、ニアピン賞(330g~370g)12名でした。

参加された方からは、一日に必要な野菜量が、結構多いことに驚きの声がかれました。



ひとりで悩んでいませんか? ～相談窓口のご案内～

誰もいろいろなストレスを抱えているものです。「このくらいなら大丈夫」と思っているも、ストレスが長く続いたり、いくつものストレスが重なり合うところの病気を発症し、仕事や生活に支障をきたしてしまいます。ひとりで悩まずに、早めに相談しましょう。あなた自身のためにも、そしてあなたの大切な人のためにも。

- 与論町保健センター(0997-97-5561)
- 徳之島保健所(0997-82-0149)
- よりそいホットライン(0120-279-338)
- 24時間こどもSOSダイヤル(0120-0-78310)
- こころの健康相談統一ダイヤル(0570-064-556)
- NPO法人 ネットが り鹿児島
LINE ID「meyasubako」で検索可能です
- こころのほっとチャット LINE ID「kokorohotchat」
もしくは右のQRコードより



こころのほっとチャット

2017 2020

お問合せ先

与論町保健センター

TEL : 0997-97-5105 FAX:0997-97-5110



受けよう！がん検診！

2人に1人はがんになる時代

がん細胞は発見できる1cmの大きさになるまでに、10～15年かかりますが、1cmから2cmの大きさに成長するには、たったの1～2年しかかかりません。

初期のがんは
自覚症状が
ありません！



早期発見が
重要！

3cm

1cm

0.01mm

がん細胞は

1cmから急激に成長！！

約10年～15年(初期)

約1年～5年

がん検診を受診することで、早期にがんを発見できます。早期に発見し、早期に治療を開始すれば、がんはその多くが治ります。無症状の時期に、がんを発見するには、がん検診を受診するしか方法がありません。是非、定期的ながん検診を受診しましょう！

与論町の集団検診にて、がん検診を受診する町民のかたへ
受診料金の補助があります。

(例)
与論町民(住民票有) 40歳 女性の場合

- ・肺がん検診
- ・胃がん検診
- ・大腸がん検診
- ・乳がん検診
- ・子宮頸がん検診

5つの
がん検診を
受診したら…

通常
合計 13,914円



与論町が約8割負担しますので
お得に受診ができますよ！！

ですが…

合計 **2,500円**

になります！



さあ！検(健)診に行きましょう！



《主ながん検診日程》

肺がん検診	R6.5.22～5.24 (24日は午前のみ)
乳がん検診	R6.6.27～6.29 (29日は午前のみ)
子宮頸がん検診	
大腸がん検診	R6.8.3～8.7 R6.10.4～10.6 (基本健診と同日)
胃がん検診 (バリウム検査)	
胃がんリスク検査 (血液検査)	
前立腺がん検診	

《その他の検(健)診日程》

骨粗しょう症検診	R6.6.26～6.29 (26日は男性のみ) (29日は午前のみ)
基本健診	R6.8.3～8.7 R6.10.4～10.6
腹部超音波検査	
歯周病検診	
心不全リスク検査	
肝炎検査	R6.8.3～8.6 R6.10.4～10.5 (全日程午後のみ)
頸動脈エコー検査	
肺がんCT	R6.8.3～8.7

与論町保健センター
0997-97-5105

※日程は都合により変更する場合があります。
※詳しい日時やそれぞれの受診料金は再度、
週報やホームページ等でお知らせいたします。

令和5年度一般コミュニティ助成事業の報告

一般財団法人 自治総合センターは宝くじの社会貢献広報事業として、宝くじの受託事業収入を財源とするコミュニティ助成事業を実施しています。

この事業を活用して、茶花自治公民館と那間自治公民館は下記備品を宝くじの助成金で整備しました。



茶花自治公民館

- ・ 5段三脚デジタル ・ アクセサリーキット
- ・ 4Kビデオカメラレコーダー
- ・ 脚折りたたみ式テーブル用台車
- ・ 業務用乾湿両用掃除機
- ・ 折りたたみチェア用台車
- ・ かんたんテントオールアルミフレーム3m×6m/3m×3m
- ・ 加重プレート 20kg メッキ
- ・ オリジナル旗 両面刷り 900×1350mm
- ・ イベントハッピー トムス

那間自治公民館

- ・ 折りたたみチェア
- ・ ステンレス脚チェア
- ・ ワイヤレスアンプ
- ・ 専用ワイヤレスマイク ハンド型
- ・ 専用ワイヤレスマイク タイピン型
- ・ 専用チューナーユニット



4Kビデオカメラレコーダー



脚折りたたみ式テーブル用台車



業務用乾湿両用掃除機

令和6年 能登半島地震災害義援金 募金箱を設置しています



役場庁舎の1階正面玄関前、役場庁舎に入ってすぐのところに「義援金募金箱」を設置しております。

お寄せいただいた義援金は、日本赤十字社を通じて被災地にお届けします。

被災された多くの方々を支援するために、皆さまからの温かいご支援をお願いいたします。

はじめまして！ ゆんぬんちゅです



広報よろんでは与論島の赤ちゃんを紹介しています♪
みんなすくすく、元気に育ってね！



おき ^{もみじ} 紅葉 さん (令和5年11月15日生)

両親： 沖隆寿・直美 (茶花)
ヤーナー： トウラ
ひとこと： いずれ宇宙にも季節を連れていけるような
色とりどりの人生が送れますように。



ながお ^{はるま} 長尾 悠誠 さん (令和5年10月17日生)

両親： 長尾 拓也・さつき (那間)
ヤーナー： マサ
ひとこと： 長尾家へようこそ！
ウプヤカ ブドウイリヨ〜♡

「はじめまして！
ゆんぬんちゅです」への
応募、お待ちしております♡



◆12月届出分	◆11月届出分
谷山 蒼空	光 朔太郎
栄 一碧	沖 紅葉
賀一	賢吾
茶花	茶花
達也	隆寿
西区	茶花

(氏名・保護者・集落)

◆1月届出分
稲江 翔馬
町田 夢奈
叶 叶

(氏名・集落)

戸籍の窓

令和5年11月〜令和6年1月
※掲載許諾を頂いた方のみ、
掲載しています(敬称略)

いつまでもお幸せに

◆1月届出分	◆11月届出分
井上 忠廣	川畑 喜美平
川田 彦助	松井 恵美子
山代 納富	阿多 健夫
市元 満子	赤崎 マチ子
山口 とも子	盛 正吉
77歳	91歳
古里	古里
75歳	89歳
那間	東区
95歳	84歳
古里	城
93歳	95歳
茶花	那間
20歳	66歳
那間	東区
池田 鈴海	高梨 清隆
栽原 苗	町本 隆志
高元 ハナ	若松 光茂
84歳	101歳
茶花	城

(氏名・享年・集落)

ご冥福をお祈りします

二十歳の集い

1月2日、与論町砂美地来館（与論町茶花）で「二十歳の集い式典」が開かれました。未来への希望にあふれた若者ら58人が出席し、久しぶりの再会を喜んでいました。

【写真提供】MEDEO



▶与論校区



▶茶花校区



▶那間校区